



令和5年度

公益社団法人 日本補綴歯科学会

第3回 専門医研修会

テーマ：顎機能障害の補綴治療（顎関節症治療の基本）

抄録集

日時：2023年9月10日（日）10：00～12：00

会場：WEB開催（Zoom Webinar）

主催 公益社団法人 日本補綴歯科学会

理事長 窪木拓男

学会事務局：

〒105-0014 東京都港区芝 2-29-11 高浦ビル 4階

TEL：03-6722-6090

運営事務局：株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ

〒950-0983 新潟市中央区神道寺 1丁目 6-14

令和5年度
公益社団法人 日本補綴歯科学会
第3回専門医研修会

抄録集

目 次

1. 専門医研修会参加の皆様へ	1
2. 専門医研修会タイムテーブル	5
3. 専門医研修会抄録	7

1. 専門医研修会参加の皆様へ

開催概要

開催方式：WEB 開催（ライブ配信＋オンデマンド配信）

日 時：ライブ 2023 年 9 月 10 日（日）10:00～12:00

オンデマンド 2023 年 9 月 12 日（火）～9 月 22 日（金）

（オンデマンドでの視聴は、単位は付与されません。）

単位について

4 単位（本年度中の専門医研修会への参加回数の制限はありませんが、年度内 8 単位を取得上限とします。）

【単位付与条件】

ライブ配信視聴の場合のみ単位付与します。

ライブ配信開始 5 分後以降の入室，終了予定時刻 10 分前以前の退室には単位を付与しません。

アクセスログで単位登録いたしますので，視聴中の通信環境にご留意ください。

後日のオンデマンド配信視聴は，参加費をお支払いいただければ何度でも可能ですが，単位は付与されません。

【日歯研修単位】

日本歯科医師会会員の方は，上記と同じ条件で研修単位を付与しますので，申し込みページに **日歯 IC カード番号（6 桁）** を記入して下さい。

【アンケート】

単位取得に必須ではありませんが，アンケートサイトのアドレスをご案内しますので，ご協力をよろしくお願いいたします。

参加登録

申し込みは、2段階となっております。管理の都合上、お手数をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

参加費（3,000円）のお支払い方法は、1) クレジットカード決済または2) 銀行振込の2通りとなります。

※登録されるメールアドレスについて

キャリアメール（docomo.ne.jp, ezweb.ne.jp, softbank.ne.jp 等）をお使いの場合、自動返信メールが届かない可能性がありますので、極力キャリアメール以外でのご登録をお願いいたします。

【研修会参加申込フォームはこちら】

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/648ab22aa83eff65e4267733

（業務委託先の Payvent システム（株式会社 Urbs 運営）に移動します）

<ご案内>

令和5年度は国内企業および他学会の運用実績をもとにセキュリティ対策を講じたシステムを採用いたしました。

プライバシーポリシー

<https://payvent.net/privacy-policy/>

1. 研修会参加申込フォームにて、必要事項をご入力いただき、お支払方法を選択の上、決済画面へお進みください。
2. 参加登録・参加費のお支払いが完了すると、ご登録いただいたメールアドレス宛に自動返信メールが届きます。
3. 銀行振込の方は、登録されたメールアドレス宛に自動返信メールが届きます。そちらのメールに、お振込み口座が記載されていますので、9月7日（木）までにお振込みください。

お振込先は、本参加登録システム Payvent が利用している決済代行会社が指定する銀行口座（stripe（ストライプ））へのお振込みとなります。

※同じアドレス宛に Zoom の URL をご連絡いたしますので、自動返信メールの受信を必ずご確認ください。

4. 9月12日(火)に、視聴登録用 URL を、入力されたメールアドレス宛にお送りいたします。視聴登録用 URL から「ウェビナー登録」の登録ページを開き、登録時と同じお名前とメールアドレス、補綴歯科学会会員番号をご入力ください。登録後、no-reply@zoom.us から参加用のメールが届きます。

参加・視聴方法

上記の2段階目の登録終了後に no-reply@zoom.us から届きましたメールからご参加ください。メール下段の「ウェビナーに参加」を押すか、URL をクリックしてください。当日は30分前より入室可能です。

参加する皆様へ

1. 使用ツールおよび登録のお願い

本専門医研修会は Zoom 会議システム（ウェビナー）を利用します。専門医研修会開催までに各自にて事前にお持ちの PC、タブレット、または携帯端末等へ Zoom アプリのインストールおよび事前登録の氏名とメールアドレスの入力をお願いいたします。

※アプリからご視聴の際は9月12日(火)に配信されるメール記載の ID、パスコードをご入力願います。

2. オンデマンド配信について

1. **視聴用 URL は、運営事務局より9月12日(火)に参加登録者に一斉にEメールにて送信**されます。
2. なお、フリーメールや携帯キャリアのメールは迷惑メールフォルダへサーバーが自動振り分けする場合がありますので、**受信トレイ以外もご確認**いただきますようお願いいたします。

事務局・お問い合わせ

1 研修会について

公益社団法人日本補綴歯科学会事務局

〒105-0014

東京都港区芝 2-29-11 高浦ビル 4 階

TEL : 03-6722-6090

hotetsu-gakkai01@hotmail.com

2 参加登録について

株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ内

〒950-0983 新潟市中央区神道寺 1 丁目 6-14

TEL : 025-278-7232 FAX : 025-278-7285 (平日 9 : 00 ~ 17 : 00, 土, 日, 祝日休み.)

E-mail : jps@shinsen-mc.co.jp

2. 専門医研修会タイムテーブル

10:00-10:50

【講演1】咀嚼筋痛障害のマネジメント

座長：羽毛田 匡（東京支部）

鮎川 保則（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：島田 明子（大阪歯科大学）

10:50-11:40

【講演2】顎関節障害に起因する咬合機能障害患者の補綴治療

座長：羽毛田 匡（東京支部）

鮎川 保則（修練医・認定医・専門医制度委員会）

演者：荒井 良明（新潟大学）

11:40-12:00

【質疑応答】

3. 専門医研修会抄録

専門医研修会 座長抄録

座長

羽毛田 匡（東京支部）

羽毛田歯科医院

鮎川 保則（修練医・認定医・専門医制度委員会）

九州大学大学院歯学研究院

Chairpersons

Tadasu HAKETA

Haketa Dental Office and Clinic

Yasunori AYUKAWA

Faculty of Dental Science, Kyushu University

顎関節症の有病率は10%以上との報告があり、地域によっては約20%の患者に疼痛が見られるという報告もある。つまり、国民の多くが顎関節症に罹患していると推測される。したがって我々は顎関節症に罹患している患者の補綴治療を一般的に行ってきたわけだが、顎関節症を正しく理解していると言えるだろうか。本研修会では、顎関節症治療に造詣が深いお二人の先生をお招きして、補綴歯科専門医が身につけておくべき顎関節症の知識について整理していただく。

島田明子先生には、顎関節症のうち咀嚼筋痛障害の病態、診断およびその治療、特に運動療法についてご講演いただく。

荒井良明先生には咬合にフォーカスを絞っていただき、顎関節障害に起因した咬合機能障害について、顎関節障害のコントロールや、下顎位と咬合接触の設定について解説していただく。

本会では、明日からの補綴歯科診療にすぐに役立つ顎関節症の知識と実践について学習することを目標とする。

トピックス

- 顎関節症
- 咀嚼筋痛障害
- 二次的咬合障害

羽毛田 匡先生



羽毛田歯科医院

略 歴

1988年 東京医科歯科大学歯学部 卒業
1993年 東京医科歯科大学大学院歯学研究科歯科補綴学専攻
修了
1993年 東京医科歯科大学歯学部歯科補綴学第1講座 医員
2000年 東京医科歯科大学大学院顎関節咬合学分野 助手
東京医科歯科大学歯学部附属病院顎関節治療部外来
医長
2007年 羽毛田歯科医院
2017年 医療法人社団一佑会理事長 銀座はけた歯科医院
東京医科歯科大学大学院 非常勤講師
昭和大学歯学部歯科補綴学講座 兼任講師
松本歯科大学歯科補綴学講座 非常勤講師

委員等

日本顎関節学会理事 社会連携・広報委員会委員長
専門医等
日本補綴歯科学会補綴歯科専門医・指導医
日本顎関節学会顎関節症専門医・指導医
日本口腔インプラント学会口腔インプラント専門医
日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト

鮎川 保則先生



九州大学大学院歯学研究院

略 歴

1993年 九州大学歯学部 卒業
1997年 九州大学大学院歯学研究科歯学臨床系専攻 修了
1997年 九州大学歯学部附属病院 医員
1998年 九州大学歯学部歯科補綴学第二講座 助手
2004年 九州大学病院義歯補綴科 講師
2012年 Visiting Assistant Professor, Dows Institute for
Dental Research, University of Iowa
2017年 九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座
インプラント・義歯補綴学分野 准教授
2021年 同分野 教授

委員等

公益社団法人日本補綴歯科学会修練医・認定医・専門医制度委員会
委員長
公益社団法人日本口腔インプラント学会学術委員会 副委員長
専門医等
日本補綴歯科学会補綴歯科専門医・指導医
日本歯科専門医機構認定補綴歯科専門医
日本口腔インプラント学会口腔インプラント専門医・指導医

専門医研修会 講演 1 抄録

咀嚼筋痛障害のマネジメント

演 者

島田 明子（関西支部）

大阪歯科大学医療保健学部口腔保健学科

Management for TMD myalgia

Akiko SHIMADA

Department of Oral Health Sciences, Faculty of Health Sciences, Osaka Dental University

顎関節症（Temporomandibular Disorders: TMDs）は口腔顔面痛のひとつで、有病率は人口の 10 – 12% で女性に多いと報告されている。日本顎関節学会から発表された顎関節症治療の指針 2020 には、国際的に標準化された顎関節の診断基準である Diagnostic Criteria for Temporomandibular Disorders (DC/TMD) を日本の医療システムに合わせて改変した診断基準が掲載されており、専門医でない歯科医師でも確実な診断が可能である。日本顎関節学会による顎関節症の病態分類（2013）に含まれる咀嚼筋痛障害は、咀嚼筋である咬筋や側頭筋の疼痛とそれに伴う機能障害を主な症状とし、その治療オプションとしてはアプライアンス療法、理学療法、薬物療法などの保存的治療が選択される。本研修会では、咀嚼筋痛障害の基本事項、診断、そして、治療について解説する。また、近年注目されている咀嚼筋痛障害に対する運動療法の有効性について、最近発表されたシステマティックレビューから得られたエビデンスを紹介する。

トピックス

- 顎関節症
- 咀嚼筋痛障害
- 運動療法

島田 明子先生



大阪歯科大学医療保健学部口腔保健学科

略 歴

- 2003年 長崎大学歯学部 卒業
- 2007年 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 修了
長崎大学歯学部附属病院補綴治療室 医員
- 2010年 Visiting postdoctoral researcher, Section of Orofacial Pain and Jaw Function, Department of Dentistry, Aarhus University, Denmark
- 2012年 PhD fellow, Section of Orofacial Pain and Jaw Function, Department of Dentistry, Aarhus University, Denmark
- 2015年 Doctor of Philosophy (PhD), Department of Dentistry, HEALTH, Aarhus University, Denmark
Post.doc, Department of Dental Medicine, Karolinska Institutet, Sweden
Post.doc, Section of Orofacial Pain and Jaw Function, Department of Dentistry, Faculty of Health, Aarhus University, Denmark
- 2017年 大阪歯科大学病院口腔リハビリテーション科 講師
- 2019年 大阪歯科大学高齢者歯科学講座 講師
- 2021年 長崎大学生命医科学域（歯学系）歯科補綴学分野 准教授
- 2023年 大阪歯科大学医療保健学部口腔保健学科 教授

委員等

- 日本補綴歯科学会教育問題検討委員会副委員長
- 日本口腔リハビリテーション学会代議員
- 日本口腔顔面痛学会評議員
 - ガイドライン作成委員会副委員長
 - 規程検討委員会委員
 - 医療保険委員会委員
 - 国際交流委員会委員
- 日本顎関節学会学術委員会委員
- 歯科衛生士活動推進委員会委員
- 保険医療推進委員会委員
- 教育検討委員会委員
- DC/TMD center in Japan Reference Standard Examiner

専門医研修会 講演2抄録

欠顎関節障害に起因する咬合機能障害患者の補綴治療

演 者

荒井 良明 (関越支部)

新潟大学医歯学総合病院顎口腔インプラント治療部

Prosthetic treatment of patients with occlusal dysfunction caused by temporomandibular disorders

Yoshiaki ARAI

Niigata University Medical and Dental Hospital, Oral Implant and Temporomandibular Joint Clinic

健康に機能する咬合は、咀嚼筋、顎関節、歯の接触の3つの構成要素の調和の元に成り立っている。中枢からの信号が咀嚼筋に伝わって顎関節の制限を受けながら顎運動が発現され、最後に歯の接触が生じる。

齶蝕や歯の喪失等により健康に機能していた咬合が崩壊し、一次的な咬合障害を呈する場合は、残りの2つの構成要素である咀嚼筋と顎関節に調和するようにストレートフォワードに補綴治療、すなわち歯の接触を与えることが可能である。

一方、顎関節に形態的变化が認められ、前歯部開咬などの二次的咬合障害を呈する場合は、咬合を再構築する難易度は高くなる。この二次的咬合障害は、変形性顎関節症、腫瘍による下顎頭切除、下顎頭骨折といった顎関節の形態变化に起因して生じることが多い。3つの構成要素の中で歯の接触に加えてより上位の顎関節も障害された状態であるから、まず顎関節を治療して適応を待ちながら、残りの構成要素である咀嚼筋を頼りに新たな下顎位と歯の接触を再構築していくことになる。さらに顎関節に加えて咀嚼筋も障害されている患者も稀に存在するが、3つの要素とも障害された症例の場合、新たな下顎位と歯の接触を設定するのは非常に困難となる。今回の研修会では、顎関節障害に起因した咬合機能障害患者に対して補綴治療を行う際に、どのように顎関節の障害をコントロールしていくのか、そして顎運動のスタート地点となる下顎位と歯の接触をどのように設定していくのかについて、我々がこれまで治療してきたさまざまな症例を交えて解説させていただきたい。

トピックス

- 顎関節障害
- オーラルリハビリテーション
- 二次的咬合障害

荒井 良明先生



新潟大学医歯学総合病院顎口腔インプラント治療部

略 歴

- 1993年 新潟大学歯学部 卒業
- 1997年 新潟大学歯学部大学院 修了
- 1997年 新潟大学歯学部附属病院義歯診療科 助手
- 2002年 ドイツマインツ大学歯科外科 客員助手
- 2003年 新潟大学歯学部附属病院顎関節治療部 講師
- 2006年 新潟大学医歯学総合病院顎関節治療部 准教授
- 2020年 新潟大学医歯学総合病院顎口腔インプラント治療部 准教授

専門医等

- 日本補綴歯科学会専門医・指導医
- 日本顎関節学会専門医・指導医
- 日本口腔インプラント学会専門医・指導医

— 本誌を複製される方に —

本誌に掲載された著作物を複製したい方は、(社)日本複製権センターと包括複製許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複製権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。

著作物の引用・転載・翻訳のような複製以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

一般社団法人 学術著作権協会

FAX：03-3475-5619 E-mail：info@jaacc.jp

ただし、アメリカ合衆国における複製については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA

Phone：978-750-8400 Fax：978-646-8600

— 日補綴会誌への投稿方法 —

投稿希望の方は、下記の URL をご参照のうえ、

ご不明な点は学会事務局（電話：03-6722-6090）までお問合せください。

<http://www.hotetsu.com/t1.html>

日本補綴歯科学会 令和5年度第3回専門医研修会抄録集

令和5年9月10日発行

発行者 窪木拓男

編集 公益社団法人 日本補綴歯科学会

学会ホームページ /<http://www.hotetsu.com/>

〒105-0014 東京都港区芝2丁目29番11号

高浦ビル4階

公益社団法人 日本補綴歯科学会

電話 03(6722)6090
